

KADOMA PHOTO NEWS

かどま歴史ミュージアムがオープン



かどま歴史ミュージアム
2026. 8. 18 門真市立かどま歴史ミュージアム グランドオープン

8月18日、旧市民交流会館の場所に歴史資料館が「かどま歴史ミュージアム」としてリニューアルオープンしました。誰もが楽しみながら学べる「来て・見て・触れる」ことができるミュージアムとして、市民交流や学習を促進する拠点として、幅広い方々に活用される施設をめざします。

開館当日は記念セレモニーのほか、染行エリカさんによる三味線生演奏などの記念イベントも開催され、開館に華を添えました。




展示室Aにて

種目超えて活かせる指導方法学ぼう



8月21日、水桜学園でNPO法人Kizunaによる第2回部活動地域展開指導者研修を開催しました。

元プロ野球選手の鳥谷敬さん、学校法人三幸学園井ノ下耕大さんを講師に、指導者らはストレッチや体づくりを、実技を交えて体験し、種目を超えて活かせる指導方法を熱心に学びました。



よりよい門真の実現へ中学生が思いを伝える



8月22日、8年度門真市中学生議会を開催し、23人の中学生が参加しました。

当日は、中学生議員が市について疑問に思ったことや市に実施してほしいことを市議会さながらに質問し、宮本市長がその内容に答えました。



凛々しい表情で質問

世界にひとつのマイエコバッグ



8月20日、リサイクルプラザで「もったいない講座 エコバッグ作り」が開催されました。

参加者は、準備されたエコバッグに職員の指導のもと、思い思いの模様や絵を描き、世界に一枚だけのマイエコバッグを楽しく作り上げました。

講座を通して、自分でできるリサイクルと環境問題に対する意識を高めることができました。

中学生の心に響く生演奏で学ぶ音楽の魅力



9月3日、ルミエールホールで関西フィルハーモニー管弦楽団による「中学生音楽会」を開催しました。

楽器や楽曲の説明を交えながらクラシック音楽が演奏され、アンコールでは運動会の曲としてお馴染みの「カンカン」が演奏されるなど、会場は大盛況で終演時は拍手で包まれました。

めざせ“かどまるマスター”!



9年1月23日開催の「かどまる検定」に向け、門真市について広く深く学ぶ機会として「かどまる検定アカデミー」が7月12日から全5回の日程で開講中です。これまでに門真の考古・古代、中世・近世についての講座を実施し、受講者からは門真に住んでいても知らないことが多く、新しい発見に驚いたといった声が寄せられました。

今後も門真の近代、文化・芸能、産業などの講座が開催されます。